



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月7日

上場会社名 大伸化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4629 URL <http://www.daishin-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 久毅

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 山口 利美

TEL 03-3432-5872

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,382	7.4	255	44.4	266	42.8	164	46.9
29年3月期第1四半期	5,944	8.6	459	23.5	466	23.3	310	40.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	36.08	36.04
29年3月期第1四半期	68.27	68.12

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,387	10,890	59.2
29年3月期	18,053	10,888	60.3

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 10,889百万円 29年3月期 10,887百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		40.00	40.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 15円00銭

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,141	1.6	596	48.5	600	48.4	393	49.6	86.48
通期	24,500	1.8	1,246	29.1	1,250	29.3	826	29.4	180.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、6ページ「2.四半期財務諸表及び主な注記 (3)四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,592,000 株	29年3月期	4,592,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	24,719 株	29年3月期	24,719 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,567,281 株	29年3月期1Q	4,544,425 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込であり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益や雇用環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調に推移いたしました。米政権の動向や欧州の政治情勢、地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は前年並みの水準となりました。

このような情勢のもとで、当社における当第1四半期累計期間の製品出荷数量は、40,104トン(前年同期比8.9%増)となりました。

当第1四半期累計期間の業績といたしましては、売上高は新規需要開拓等により製品及び商品の出荷数量が増加したことにより、63億82百万円(同7.4%増)と増収になりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が1億76百万円(同1.4%減)、合成樹脂塗料用シンナー類が1億49百万円(同8.4%減)、洗浄用シンナー類が4億28百万円(同2.1%増)、印刷用溶剤類が11億20百万円(同0.6%増)、特殊シンナー類が6億89百万円(同9.5%増)、単一溶剤類が27億8百万円(同10.7%増)、塗料・その他が3億29百万円(同7.8%増)、単一溶剤を中心とした商品が7億80百万円(同13.5%増)となりました。

一方損益面では、効率的な原材料購入の推進及び新規需要の開拓等に努めましたが、前年と比較して原油・ナフサ市況が高水準で推移したことが原材料コストの増加要因となり、営業利益2億55百万円(同44.4%減)、経常利益2億66百万円(同42.8%減)、四半期純利益1億64百万円(同46.9%減)と、いずれも減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、183億87百万円(前事業年度末比3億34百万円増)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加(同6億19百万円増)等があったものの、現金及び預金の減少(同2億33百万円減)等があったことによるものであります。

負債総額は、74億97百万円(前事業年度末比3億32百万円増)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加(同5億82百万円増)、短期借入金の増加(同3億円増)等があったものの、未払法人税等の減少(同2億54百万円減)、賞与引当金の減少(同66百万円減)等があったことによるものであります。

純資産は、108億90百万円(前事業年度末比2百万円増)となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加(同19百万円増)があったものの、利益剰余金の減少(同17百万円減)があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、今後も予想される厳しい景況感並びに不透明な原材料市況等を考慮して、平成29年5月12日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,183,116	3,949,200
受取手形及び売掛金	8,041,711	8,661,233
商品及び製品	118,805	119,437
原材料及び貯蔵品	551,914	546,258
その他	359,729	332,162
貸倒引当金	△4,119	△4,881
流動資産合計	13,251,158	13,603,411
固定資産		
有形固定資産	3,502,357	3,464,233
無形固定資産	63,733	60,475
投資その他の資産		
その他	1,264,170	1,295,597
貸倒引当金	△27,744	△35,760
投資その他の資産合計	1,236,426	1,259,836
固定資産合計	4,802,517	4,784,545
資産合計	18,053,675	18,387,956
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,143,875	5,510,038
短期借入金	—	300,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	134,500	122,000
未払法人税等	346,807	92,595
賞与引当金	131,160	64,200
役員賞与引当金	62,275	—
その他	653,675	735,945
流動負債合計	6,542,293	6,894,779
固定負債		
社債	140,000	140,000
長期借入金	149,500	117,750
退職給付引当金	149,232	146,572
役員退職慰労引当金	138,725	143,800
その他	45,895	54,982
固定負債合計	623,352	603,104
負債合計	7,165,646	7,497,884

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金	674,459	674,459
利益剰余金	9,452,206	9,434,287
自己株式	△18,342	△18,342
株主資本合計	10,837,323	10,819,404
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,907	69,869
評価・換算差額等合計	49,907	69,869
新株予約権	798	798
純資産合計	10,888,029	10,890,072
負債純資産合計	18,053,675	18,387,956

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,944,664	6,382,574
売上原価	4,707,157	5,360,681
売上総利益	1,237,507	1,021,893
販売費及び一般管理費	777,837	766,189
営業利益	459,669	255,703
営業外収益		
受取利息	8	—
受取配当金	7,433	8,148
受取保険金	391	—
保険返戻金	86	—
その他	3,938	5,284
営業外収益合計	11,859	13,432
営業外費用		
支払利息	1,619	871
手形売却損	3,798	1,753
その他	69	67
営業外費用合計	5,488	2,691
経常利益	466,040	266,444
特別損失		
固定資産売却損	—	125
固定資産除却損	0	19,060
特別損失合計	0	19,186
税引前四半期純利益	466,040	247,257
法人税等	155,797	82,485
四半期純利益	310,243	164,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。